

Panasonic

USB パソコン静止画キット

取扱説明書

品番 VW-DTA3W

保証書付き



このたびは、USB パソコン静止画キットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



MultiMediaCard™

松下電器産業株式会社

AVC ネットワーク事業グループ

〒 571-8505 大阪府門真市松生町 1 番 4 号

システム事業グループ

〒 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2001

VQT9339

S0601Tm0 (500A)

もくじ

| | |
|---------------|---|
| 安全上のご注意 | 3 |
|---------------|---|

ご使用の前に

| | |
|---------------------------|----|
| はじめに | 4 |
| 内容物の確認 | 4 |
| 特長 | 5 |
| 動作環境 | 6 |
| DV スタジオ 3 の楽しみかた | 7 |
| 接続する前に | 8 |
| ドライバーをインストールする | 8 |
| DV スタジオ 3 をインストールする | 9 |
| 付属ソフトをインストールする | 10 |
| パソコンとデジカムの接続 | 11 |
| DV スタジオ 3 の起動 | 11 |
| DV スタジオ 3 を起動する | 11 |
| DV スタジオ 3 の画面について | 12 |
| DV スタジオ 3 を終了する | 12 |

操作編 I (画像取り込み)

| | |
|------------------------------|----|
| DV スタジオ 3 を使う | |
| (再生モード) | 13 |
| 操作部分について | 13 |
| 静止画を取り込む | 15 |
| 自動で静止画を取り込む | 16 |
| 自動取り込みの設定内容 | 17 |
| (撮影モード) | 18 |
| 操作部分について | 18 |
| カメラの静止画を取り込む | 19 |
| 自動でカメラの静止画を取り込む | 20 |
| (カード再生モード) | 21 |
| 操作部分について | 21 |
| メモリーカードの画像を取り込む | 22 |
| 自動でメモリーカードの 画像を取り込む | 23 |
| 簡易画像について | 24 |
| 画像の検索 | 24 |

操作編 II (画像操作・編集)

| | |
|----------------------------------|----|
| 画像表示について | 25 |
| 画像表示部の表示形式を変える | 25 |
| サムネイルの表示サイズを変える | 25 |
| 画像を並び替える | 25 |
| 任意の画像だけを表示する | 26 |
| フォルダー表示を更新する | 26 |
| 画像操作について | 27 |
| 画像を選択する | 27 |
| 新規フォルダーを作成する | 27 |
| 画像の名前を変更する | 27 |
| 画像を別のフォルダーにコピーする | 28 |
| 画像を別のフォルダーに移動する | 28 |
| 画像を削除する | 28 |
| 画像を回転する | 28 |
| DV 画像の設定 | 29 |
| 画像形式の変換 | 30 |
| 画像の拡大 | 31 |
| 画像の検索 | 32 |
| ファイル名から検索する | 32 |
| 日付から検索する | 33 |
| スライドショー | 34 |
| 画像の印刷 | 36 |
| 画像を印刷する | 36 |
| 表示画像一覧を印刷する | 37 |
| ソフトやドライバーが 不要になったら | 38 |
| 便利な情報 | |
| 表示バーについて | 39 |
| コンテキストメニューについて | 40 |
| メニュー画面について | 41 |
| 困ったときは (Q&A) | 43 |
| 使用上のお願ひ | 43 |
| 保証とアフターサービス (よくお読みください) | 44 |
| ユーザーサポートについて | 46 |

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

⚠️ 注意

指定の端子以外には装着しない



禁止

ケーブルや機器の破損の原因となります。

- 必ず、インターフェースケーブル（USB用）を装着する前に、パソコン側の端子がUSB用であることを確認してください。

ケーブルを持って抜かない
ケーブルを無理に曲げたり、
引っ張ったりしない



禁止

ケーブルや機器の破損の原因となります。

- 必ず、プラグ部分を持って、まっすぐ抜いてください。

ケーブルが引っ張った状態で使わない



禁止

ケーブルにつまみずいて、転倒や機器が損傷するおそれがあります。

はじめに

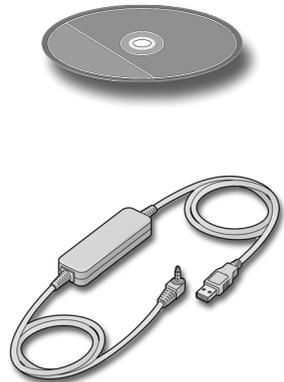
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報処理装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

- Microsoft® Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Pentium® は Intel Corporation の各国での登録商標もしくは商標です。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標もしくは商標です。
- ご使用のパソコンの使用環境などにより本説明書の説明内容・画面と実際の内容・画面が一致しないことがあります。あらかじめご了承ください。
- パソコンの基本的な操作、用語については説明しておりません。パソコン側の説明書などをお読みください。
- 本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- 本書では、パナソニック製のデジタル静止画端子付デジタルビデオカメラと、デジタルビデオレコーダーをデジカムと記載します。

内容物の確認

- **CD-ROM**
DV STUDIO Version 3.0J
ArcSoft PhotoImpression™ 2000
ArcSoft Panorama Maker™ 2000
ArcSoft PhotoMontage™ 2.0
Adobe® Acrobat® Reader™ 5.0
インターフェースケーブル用 USB ドライバー
取扱説明書 [PDF ファイル]
- **インターフェースケーブル (USB 用)**
デジカムのデジタル静止画端子とパソコンの USB 端子 (A タイプ) を接続するケーブルです。
- **取扱説明書**



特長

「USB パソコン静止画キット」は、デジカムのデジタル静止画端子とパソコンの USB 端子をつなぐ付属のインターフェースケーブル（USB 用）を使って接続し、テープや SD メモリーカード、マルチメディアカード、デジカムの静止画像をパソコン上に取り込み、編集加工ができるデジカム活用キットです。

DV STUDIO Version 3.0J

パソコンからデジカムをコントロールして、テープやメモリーカード、デジカムのお好みの静止画像をパソコン上に取り込み、サムネイル * を一覧表示できます。

また、フォトショット自動取り込みやインターバル取り込みもできます。

CD-ROM にはサンプルデータが入っています。

* サムネイルとは画像を小さく表示したものです。

ArcSoft Software Suite（編集・加工ソフト）

ArcSoft PhotoImpression 2000

静止画の編集、加工、印刷ができます。アルバム単位で画像を保存できます。

ArcSoft Panorama Maker 2000

静止画像を複数枚組み合わせ合わせてパノラマ写真に合成できます。

ArcSoft PhotoMontage 2.0

多くの静止画像を組み合わせ合わせて 1 枚の目的の画像に合成できます。

※ DV Studio Version 3.0J についての商品に関する情報は、ホームページをご覧ください。
<http://www.panasonic.co.jp>

- 対象機種：デジタル静止画端子付きパナソニックデジタルビデオ機器
（日本国内向け DV 方式 NTSC 専用）

動作環境

| | |
|----------------|--|
| 対象パソコンおよび OS : | Pentium® II または Celeron™300MHz 以上の CPU (互換 CPU を含む) を搭載し、Microsoft® Windows® Me および Windows® 98 Second Edition 日本語版がプリインストールされた DOS/V パソコン |
| グラフィック表示 : | High Color (16bit) 以上 デスクトップ領域 800 × 600 以上 |
| 搭載メモリ : | 32MB 以上 (64MB 以上を推奨) |
| ハードディスク : | 20MB 以上の空き容量 (DV STUDIO Version 3.0J のみをインストールした場合) 270MB 以上の空き容量 (すべてのソフトウェアをインストールした場合 *) |
| ディスクドライブ : | CD-ROM ドライブ |
| 接続端子 : | USB (A タイプ) |
| その他 : | マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス |

*Acrobat Reader を除く

(MS P ゴシックフォント、MS ゴシックフォントがシステムにインストールされていないと文字が正しく表示されません。インストールされていない場合は、Windows の説明書を参照してフォントをインストールしてください)

- デジカムから取り込んだ画像は、メモリーカードに記録されたメガピクセル画像など、640 × 480 以上の解像度の画像でも、640 × 480 相当の解像度になります。
- 上記の推奨動作環境を満たしていても、一部ご使用になれないパソコンがあります。
- 一台のパソコンに 2 台以上の USB 機器を接続している場合や、USB ハブや USB 延長ケーブルを使用して本製品を接続している場合は、動作を保証いたしません。
- キーボードの USB 端子に接続することはできません。

DV スタジオ 3 の楽しみかた

■ DV スタジオ 3 を使う前に、操作の流れを簡単に紹介します。

1. まずは…
パソコンとデジ
カムを接続する
P8 – P12

2. つぎに…
デジカムの画像を
パソコンに取り込む
P13 – P24

**3. 取り込んだ
画像で…**
DV スタジオ 3 を
活用する
P25 – P38



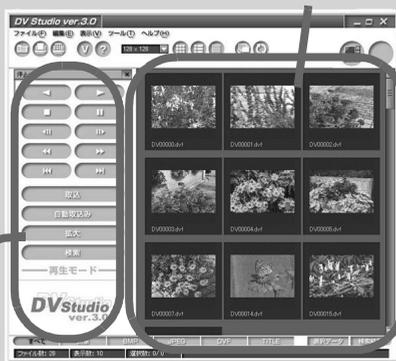
ご使用の前に

取り込んだ画像はここに表示されます

デジカムの
モードに合わせて
取り込む！

- 再生モード (P13)
- 撮影モード (P18)
- カード再生モード (P21)

モードによってこの部分
が変わります

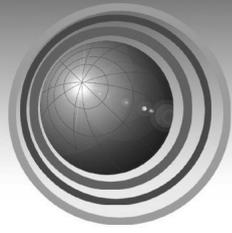


自動取込機能で
いろいろな取り
込みが可能に！

- フォトショット画像の取り込み (P17)
- 一定の時間ごとのインターバル取り込み (P17)
- 表示用簡易画像での取り込み (P24)

さらに、こんなことも・・・

- JPEG や BMP 形式に変換して編集・加工ができます。(P30)
- 画像を次々に表示させるスライドショーを楽しめます。(P34)
- 画像印刷やフォルダごとのインデックス印刷ができます。(P36, 37)
- テープやメモリーカードのインデックスとしても活用できます。(P24)

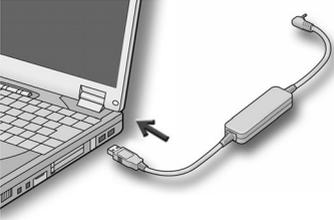


接続する前に

ドライバーをインストールする

DV スタジオ 3 を使用する前に、デジカムとパソコンを接続するインターフェースケーブルのドライバーをインストールします。付属の CD-ROM をパソコンに入れて、インストールを開始してください。(インストール画面は OS の種類によって異なります)

1



1

パソコンを起動し、付属のケーブルをパソコンの **USB** 端子に接続する

2



2

【ドライバの場所を指定する】をチェックし、[次へ] をクリックする

3

【検索場所の指定】をチェックし、[CD-ROM ドライブ名 : ¥DV STUDIO3¥USB_Drv] を入力して [次へ] をクリックする
(例 → L: ¥DV STUDIO3¥USB_Drv)

3



4

[次へ] をクリックする
ドライバーのインストールがはじまります。

- ファイルが見つからない旨の画面が表示されることがあります。[ファイルのコピー元] に **[CD-ROM ドライブ名 : ¥DV STUDIO3¥USB_Drv]** が指定されていることを確認し、[OK] ボタンをクリックしてインストールを続けてください。

4



5

【完了】をクリックする
ドライバーがインストールされました。

- ドライバーソフトがご不要になった場合は、**P38** をお読みください。

DV スタジオ 3 をインストールする

ご使用の前に

1



1

CD-ROM を入れる

CD-ROM 内の [Setup.exe] をダブルクリックします

- Windows 上で起動しているすべてのソフト（常駐ソフトも含む）を終了しておいてください。

2



2

[DV Studio Ver3.0J] が選択されている（左側に [◎] が付きます）ことを確認し、[開始する] をクリックする

DV スタジオ 3 のインストールがはじまります。

- [DV Studio Ver3.0J] 上をクリックすることにより、選択 / 解除ができます。
- [ArcSoft Software Suite] も選択すると付属ソフトも同時にインストールできます。（P10）

3



3

[完了] をクリックしてインストールを完了する

付属ソフトも選択した場合は続けてインストールがはじまります。

- DVスタジオ3がご不要になった場合は、P38をお読みください。

付属ソフトをインストールする

画像を編集・加工するには、付属のレタッチソフトなど（ArcSoft PhotoImpression 2000、ArcSoft Panorama Maker 2000、ArcSoft PhotoMontage 2.0）のインストールが必要です。

1



1

CD-ROM を入れる

CD-ROM 内の [Setup.exe] をダブルクリックします。

- Windows 上で起動しているすべてのソフト（常駐ソフトも含む）を終了しておいてください。

2



2

[ArcSoft Software Suite] をクリックして選択し（左側に [◎] が付きます）、[開始する] をクリックする

付属ソフトのインストールが始まります。

表示されている内容をよくお読みのうえ指示にしたがってインストールしてください。

- インストールの途中で、インストールするコンポーネントを選択し、特定のソフトだけをインストールすることも可能です。



3

[セットアップの完了] ダイアログが出たら、[完了] をクリックする

付属ソフトのインストールが完了します。

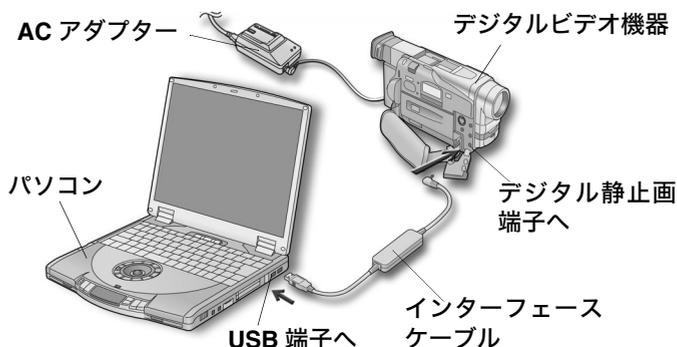
3



- 付属ソフトの使用方法については、それぞれのソフトのヘルプをお読みください。
- 付属ソフトがご不要になった場合は、P38 をご覧ください。

パソコンとデジカムの接続

インターフェースケーブルで接続する前に、必ずパソコンとデジカムの電源を入れてください。



- 必ずドライバーのインストール (P8) を行ってから接続してください。
- DVスタジオ 3 使用中にインターフェースケーブルを抜かないでください。ソフトウェアが正常に動かなくなる場合があります。また転送中のデータが破損するおそれがあります。
- パソコン静止画キットを使用するときは、デジカムの電源として、AC アダプター (別売) を使うことをおすすめします。また、ノートパソコンと接続する場合もバッテリーを使わず、必ず AC アダプターをお使いください。
- パソコンとデジカムの接続ができないときは、Q&A (P43) をお読みください。

DV スタジオ 3 の起動

DV スタジオ 3 を起動する

接続しているパソコンとデジカムの電源を入れてから次のように操作してください。

1 [スタート] → [プログラム] → [Panasonic] → [DV Studio 3] → [DV Studio 3] を選択する

最初に使用する前に [スタート] → [プログラム] → [Panasonic] → [DV Studio 3] → [はじめにお読みください] を選び、補足説明や最新情報を必ずお読みください。

- 最初の起動時にエラーメッセージが出ることがあります。[はい] をクリックして起動操作を続けてください。
- デスクトップ上の DV スタジオ 3 のショートカットアイコンをダブルクリックして、起動することもできます。
- インストールされた取扱説明書を読むためには Adobe Acrobat Reader4.0 以上が必要です。ご使用のパソコンに Adobe Acrobat Reader4.0 以上がインストールされていない場合は、CD-ROM 中の [Acrobat Reader] フォルダ内の [ar500jpn.exe] をダブルクリックし、表示内容に従ってインストールしてください。

DV スタジオ 3 の画面について



① [DV 操作バー]

接続しているデジカムを操作します。また画像の取り込みや、取り込んだ画像の拡大表示・検索をします。(P13, 18, 21)

上部バーをダブルクリックすると、独立したウィンドウで表示されます。

② [表示種類バー]

画像表示部に表示する画像の種類を選択できます。選択した種類の画像のみを表示します。(P40)

③ [ツールバー]

それぞれのボタンをクリックして様々な操作ができます。(P39)

④ 画像表示部

フォルダー内の BMP、JPEG、DVF、TITLE ファイルをサムネイルで表示します。その他のファイルはアイコン表示されます。ファイルデータなどで表示することもできます。

・フォルダー内の画像数が多い場合、サムネイル表示されるまでに時間がかかります。

⑤ [ステータスバー]

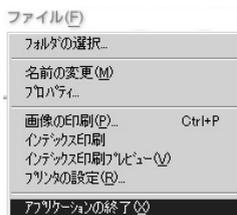
登録されている画像ファイル数、表示数、現在選択されているファイル数などの情報を表示します。(P40)

- 画像表示部以外は、[表示] メニューから表示 / 非表示を選択することができます。
- ご使用のパソコンによっては、画像表示部でホイールマウスでのスクロールができない場合があります。

DV スタジオ 3 を終了する

1 [ファイル] → [アプリケーションの終了] を選ぶ

DV スタジオ 3 の右上の [×] をクリックして終了することもできます。



DV スタジオ 3 を使う (再生モード)

操作部分について

接続しているデジカムで対応していない機能は使うことができません。

- 1 逆再生ボタン [◀]
- 2 再生ボタン [▶]
- 3 停止ボタン [■]
- 4 一時停止ボタン [⏸]
テープ再生を一時停止し、静止画再生します。
- 5 コマ戻しボタン [◀||]
静止画再生中に押すと、画像を一コマ戻します。
- 6 コマ送りボタン [||▶]
静止画再生中に押すと、画像を一コマ進めます。
- 7 巻き戻しボタン [◀◀]
テープを巻き戻します。
再生中に押すと、巻き戻し再生します。
- 8 早送りボタン [▶▶]
テープを早送ります。
再生中に押すと、早送り再生します。
- 9 逆フォトサーチボタン [◀◀◀]
フォトショット撮影した画像を始端方向に検索します。
- 10 正フォトサーチボタン [▶▶▶]
フォトショット撮影した画像を終端方向に検索します。





11 [取込] ボタン
テープの画像を取り込みます。

12 [自動取込み] ボタン
自動取込形式設定に従い、テープの画像を自動で取り込みます。(P17)

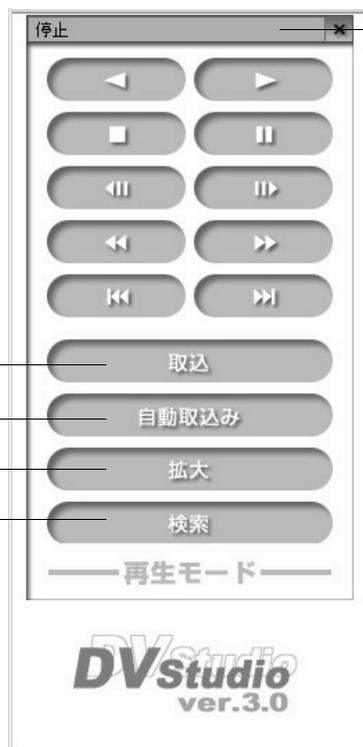
13 [拡大] ボタン
画像を拡大して表示します。(P31)
(簡易画像の拡大については P24
をお読みください。)

画像をダブルクリックして拡大表示することもできます。(この場合 BMP, JPEG 形式などの画像は関連付けされたアプリケーションで拡大表示されます)

14 [検索] ボタン
パソコンに取り込まれた画像の、テープに記録されている位置を検索します。
(検索したい画像が記録されているテープをデジカムにセットしておいてください)
検索された画像の位置からテープの再生をはじめます。
検索方法については P24 をお読みください。

15 デジカムの状態表示
接続しているデジカムの状態を表示します。

- デジカムの電源が自動で切れるなどしたあと、電源を入れなおしてもパソコンとデジカムの接続ができないときは、Q&A (P43) をお読みください。



11
12
13
14

15

静止画を取り込む

デジカムのテープに記録してある画像を静止画としてパソコンに取り込みます。画像の取り込み方法には任意の [取込] と [自動取込み] があります。

あらかじめ、取り込みたい画像が記録されたテープをデジカムに入れ、パソコンを接続しておいてください。

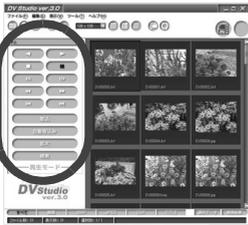
1



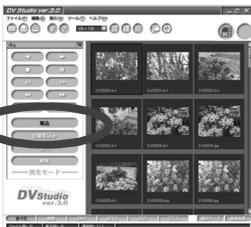
2



3



4



1 デジカムを再生モードにして DV スタジオ 3 を起動する

2 メニューの [ファイル] → [フォルダの選択] をクリックして、画像を保存するフォルダを選択する

- DV スタジオ 3 を起動したときは前回開いていたフォルダーが画像表示部に表示されます。
- フォルダーの新規作成については P27 をお読みください。

画像表示部に、選択されたフォルダー内の画像が表示されます。

3 操作ボタンで取り込みたい画像をさがし、静止画再生にする (P13)

- 再生ボタン [▶] をクリックしてテープを再生し、取り込みたい画像のところで一時的停止ボタン [⏏] をクリックして静止画再生にします。

4 [取込] ボタンをクリックする
画像取り込みを開始します。
取り込みが終了すると、取り込んだ画像が画像表示部に表示されます。

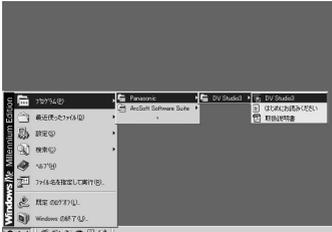
- 取り込みを中止するには [キャンセル] をクリックします。
- デジタル再生効果を含んだ画像の取り込みはできません。
- DV スタジオ 3 側には再生画像は表示されません。デジカムのファインダーやモニターで確認してください。
- タイトル機能付きのデジカムの場合でも、テープの画像にタイトルやイラストフレームを合成した画像の取り込みはできません。

自動で静止画を取り込む

設定した形式で画像を取り込むことができます。

あらかじめ、取り込みたい画像が記録されたテープをデジカムに入れ、パソコンを接続しておいてください。

1



1 デジカムを再生モードにして **DV スタジオ 3** を起動する

2

メニューの [ファイル] → [フォルダの選択] をクリックして、画像を保存するフォルダを選択する

- DV スタジオ 3 を起動したときは前回開いていたフォルダが画像表示部に表示されます。
- フォルダの新規作成については **P27** をお読みください。

画像表示部に、選択されたフォルダ内の画像が表示されます。

2



3

[自動取込み] ボタンをクリックする

[自動取込形式設定 (再生モード)] 画面が表示されます。

3



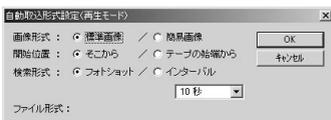
4

自動取込みの設定をし (P17)、[OK] ボタンをクリックする

設定に従って自動的に画像が取り込まれます。

取り込んだ画像の順に画像表示部に表示されます。

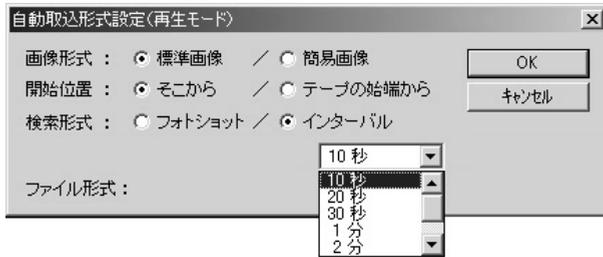
4



- 自動取込の設定で [開始位置] に [そこから] を選ぶ場合は、あらかじめ取り込みをはじめたい位置で静止画再生にしておいてください。
- 取り込みを中止するには [キャンセル] をクリックします。
- インターバルタイムにはわずかな誤差が発生することがあります。
- 自動取込を開始して最初の画像は取り込めないことがあります。
- デジタル再生効果を含んだ画像の取り込みはできません。

自動取り込みの設定内容

デジカムのモードによって選択できる項目が異なります。



[画像形式] :

[標準画像]

静止画標準データを取り込みます。拡張子は .dvr です。

[簡易画像]

表示用の簡易画像データを取り込みます。拡張子は .dcf です。

簡易画像については **P24** をお読みください。

- 簡易画像形式は、表示用小画面データとして短時間で画像を取り込むことができます。
- サムネイル画像が、96 × 96 または 128 × 128 の大きさで表示されているとき、簡易画像は他の画像に比べて小さく表示されます。

[開始位置] :

[そこから]

現在のテープ位置 (カード再生モードの場合は、現在表示されている画像) から画像の自動取り込みを開始します。

[テープ始端から / カードの最初から]

テープを始めまで巻戻してから画像の自動取り込みを開始します。

カード再生モードの場合は、メモリーカードに記録されている最初の画像から自動取り込みを開始します。

[検索形式 (カード再生モードにはこの設定はありません)] :

[フォトショット]

フォトショット撮影された画像、またはメモリーカードからテープにコピーされた静止画を検索し、取り込みを行いません。

[インターバル]

[▼] をクリックして指定した時間ごとに、画像の取り込みを行いません。

再生モード : 10 秒、20 秒、30 秒、1 分、2 分、3 分、5 分から選択できます。

撮影モード : 1 分、2 分、3 分、5 分、10 分から選択できます。

(インターバルタイムにはわずかな誤差が発生することがあります)

- デジカムのメニューの「カウンタモード」は「カウンタメモリ」以外にしてください。「カウンタメモリ」にしていると、自動取込中にカウンターが [0:00.00] の位置でテープが停止する場合があります。

(撮影モード)

操作部分について

1 [カメラ静止画] ボタン
デジカムを静止画の状態にします。
再度クリックすると撮影の状態に
戻ります。

2 [ズームイン] ボタン
クリックすることにより画像を大きく
表示します。

3 [ズームアウト] ボタン
クリックすることにより画像を広く (広
角に) 表示します。

4 [取込] ボタン
デジカムで撮影されている画像を
取り込みます。

5 [自動取込み] ボタン
自動取込形式設定に従い、デジカム
で撮影されている画像を自動で取
り込みます。(P17)

6 [拡大] ボタン
画像を拡大して表示します。(P31)
(簡易画像の拡大については P24
をお読みください。)

画像をダブルクリックして拡大表
示することもできます。(この場合
BMP, JPEG 形式などの画像は関連
付けされたアプリケーションで拡大表示されます)

7 デジカムの状態表示
接続しているデジカムの状態を表示します。

- このモードで画像を取り込む場合は、デジカムからテープおよびメモリーカードを抜いておいてください。テープやメモリーカードが入っていると、一定時間後に自動でデジカムの電源が切れます。自動で電源が切れたあと、電源を入れなおしてもパソコンとデジカムの接続ができないときは、Q&A (P43) をお読みください。
- このモードではデジカムのデモモードは OFF にしておいてください。

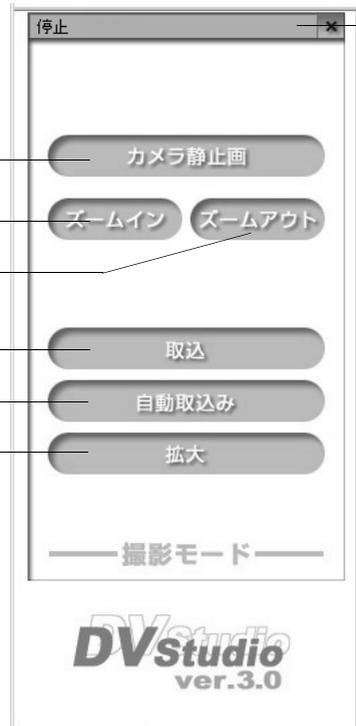
(注意)

■ 次の品番のデジカムでは、撮影モードでの画像取り込みはできません。

NV-DP1、NV-DL1、NV-DE3、NV-DS5、NV-DJ100、NV-DS7、NV-DS7/NW、NV-DS80K

■ 次の品番のデジカムでは、[ズームイン/ズームアウト] 機能は働きません。

NV-C1、NV-C2、NV-DS9

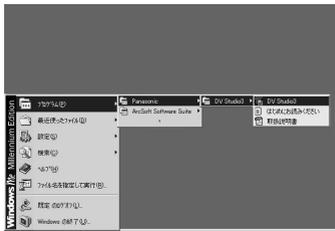


カメラの静止画を取り込む

デジカムを撮影モードにすると、デジカムで撮影されている画像を静止画としてパソコンに取り込むことができます。

あらかじめ、デジカムとパソコンを接続しておいてください。

1



1 デジカムを撮影モードにして DV スタジオ 3 を起動する

2



2 メニューの [ファイル] → [フォルダの選択] をクリックして、画像を保存するフォルダを選択する

- DV スタジオ 3 を起動したときは前回開いていたフォルダが画像表示部に表示されます。
- フォルダの新規作成については P27 をお読みください。

画像表示部に、選択されたフォルダ内の画像が表示されます。

3

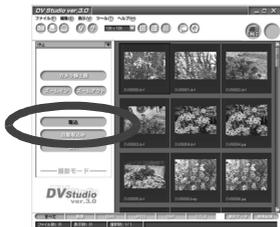


3 デジカムに撮影したいものを映し、[カメラ静止画] ボタンをクリックする

現在撮影されている画像が静止画の状態になります。

もう一度押すと通常の撮影画像に戻ります。

4



4 [取得] ボタンをクリックする

画像取り込みを開始します。

取り込みが終了すると、取り込んだ画像が画像表示部に表示されます。

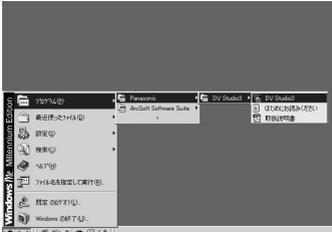
- 取り込みを中止するには [キャンセル] をクリックします。
- デジカムのプログレッシブフォトショット機能を [オート] にした場合、条件によってはプログレッシブフォトショット効果のない画像を取り込む場合があります。詳しくはデジカムの取扱説明書をお読みください。

自動でカメラの静止画を取り込む

デジカムで撮影されている画像を、設定した形式で静止画としてパソコンに取り込むことができます。

あらかじめ、デジカムとパソコンを接続しておいてください。

1



1 デジカムを撮影モードにして、DV スタジオ 3 を起動する

2



2 メニューの [ファイル] → [フォルダの選択] をクリックして、画像を保存するフォルダを選択する

- DV スタジオ 3 を起動したときは前回開いていたフォルダが画像表示部に表示されます。
- フォルダの新規作成については P27 をお読みください。

画像表示部に、選択されたフォルダ内の画像が表示されます。

4



3 デジカムに撮影したいものを映す

4 [自動取込み] ボタンをクリックする
[自動取込形式設定 (撮影モード)] 画面が表示されます。

5



5 [インターバル] の設定をし (P17)、[OK] ボタンをクリックする
設定した時間ごとに自動的に画像が取り込まれます。
取り込んだ画像の順に画像表示部に表示されます。

- 自動取込の設定内容については、再生モードの「自動取込の設定内容」をお読みください。(P17)
- 取り込みを中止するには [キャンセル] をクリックします。

(カード再生モード)

操作部分について

- 1 一枚画像 [戻し] ボタン
クリックするたびに一つ前の画像に戻ります。
マルチ画面表示のときは、選択枠が前の画像に移動します。
- 2 一枚画像 [送り] ボタン
クリックするたびに一つ次の画像に進みます。
マルチ画面表示のときは、選択枠が次の画像に移動します。
- 3 マルチ画像 [戻し] ボタン
クリックするたびに一つ前のマルチ画面表示に戻ります。
- 4 マルチ画像 [送り] ボタン
クリックするたびに一つ次のマルチ画面表示に進みます。
- 5 マルチ画面切り替えボタン
[マルチ画面 入/切]
画面をマルチ画面表示に切り替えます。(もう一度クリックするととの表示にもどります)
- 6 [取込] ボタン
メモリーカードの静止画を取り込みます。
- 7 [自動取込み] ボタン
自動取込形式設定に従い、メモリーカードの静止画を自動で取り込みます。(P17)
- 8 [拡大] ボタン
画像を拡大して表示します。(P31)
(簡易画像の拡大については P24 をお読みください。)
画像をダブルクリックして拡大表示することもできます。(この場合 BMP, JPEG 形式などの画像は、関連付けされたアプリケーションで拡大表示されます)
- 9 [検索] ボタン
パソコンに取り込まれた画像の、メモリーカードに記録されている位置を検索します。(検索したい画像が記録されているメモリーカードをデジカムにセットしておいてください) 検索方法については P24 をお読みください。
- 10 デジカムの状態表示
接続しているデジカムの状態を表示します。
 - デジカムの電源が自動で切れるなどしたあと、電源を入れなおしてもパソコンとデジカムの接続ができないときは、Q&A (P43) をお読みください。



メモリーカードの画像を取り込む

デジカムをカード再生モードにすると、メモリーカードに記録してある静止画をパソコンに取り込むことができます。

あらかじめ、取り込みたい画像が記録されたメモリーカードをデジカムに装着して、パソコンを接続しておいてください。

1



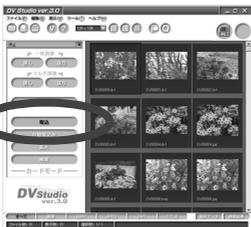
2



3



4



1

デジカムをカード再生モードにして、DVスタジオ3を起動する

2

メニューの [ファイル] → [フォルダの選択] をクリックして、画像を保存するフォルダを選択する

- DVスタジオ3を起動したときは前回開いていたフォルダが画像表示部に表示されます。
- フォルダの新規作成については P27 をお読みください。

画像表示部に、選択されたフォルダ内の画像が表示されます。

3

操作ボタンを使って取り込みたい画像を選択する (P21)

- 一枚画像 [戻し] / [送り] ボタンを使って画像を1枚ずつ前後に送って選びます。メモリーカードに記録してある画像数が多いときは、[マルチ画面入/切] ボタンをクリックしてマルチ画像表示にします。一度に6枚*の画像を表示し、マルチ画像 [戻し] / [送り] ボタンを使って、6枚*ずつ前後に送ってさがすことができます。(*機種によってマルチ画面の表示画像が9枚のものもあります)

4

[取込] ボタンをクリックする

画像取り込みを開始します。取り込みが終了すると、取り込んだ画像が画像表示部に表示されます。

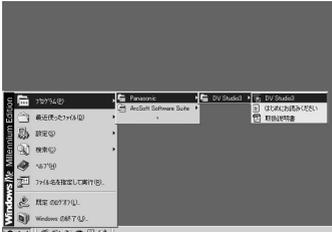
- 取り込みを中止するには [キャンセル] をクリックします。
- デジカムがスライド再生中、画像取り込みはできません。

自動でメモリーカードの画像を取り込む

メモリーカードに記録してある静止画を、設定した形式でパソコンに取り込むことができます。

あらかじめ、取り込みたい画像が記録されたメモリーカードをデジカムに装着して、パソコンを接続しておいてください。

1



1

デジカムをカード再生モードにして、DVスタジオ3を起動する

2



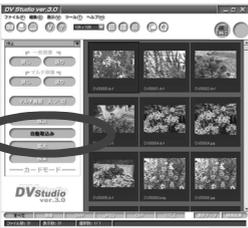
2

メニューの [ファイル] → [フォルダの選択] をクリックして、画像を保存するフォルダを選択する

- DVスタジオ3を起動したときは前回開いていたフォルダが画像表示部に表示されます。
- フォルダの新規作成については P27 をお読みください。

画像表示部に、選択されたフォルダ内の画像が表示されます。

3

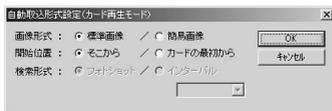


3

[自動取込み] ボタンをクリックする

[自動取込み形式設定 (カード再生モード)] 画面が表示されます。

4



4

自動取込みの設定をし (P17)、[OK] ボタンをクリックする

設定に従って自動的に画像が取り込まれます。取り込んだ画像の順に画像表示部に表示されます。

- 自動取込みの設定で [開始位置] に [そこから] を選ぶ場合は、あらかじめ取り込みをはじめたい画像を選択しておいてください。
- 自動取込みの設定内容については、再生モードの「自動取込みの設定内容」をお読みください。(P17)
- 取り込みを中止するには [キャンセル] をクリックします。
- デジカムがスライド再生中、画像取り込みはできません。

簡易画像について



自動取り込みで [簡易画像] を選択すると、表示用の簡易画像データとして短時間で静止画を取り込むことができます。

取り込んだ簡易画像データは、[DV 操作バー] の [拡大] ボタンをクリックすると、デジカム上で元の画像が記録されているテープまたはカード位置を検索し、標準画像として取り込みを始めます。

画像は取り込まれた後に拡大表示されます。

(画像をダブルクリックしても同様に拡大表示されます。)

- 拡大表示したい画像が記録されているテープまたはメモリーカードを、デジカムにセットしておいてください。
- サムネイル画像が 96×96 または 128×128 の大きさで表示されているとき、簡易画像は他の画像に比べて小さく表示されます。
- 簡易画像の拡張子は .dcf です。
- 簡易画像に該当する標準画像の検索は、録画年月日/日時で判別するため、撮影時にデジカム本体で「日時」設定がされていないと、簡易画像からの拡大ができない場合があります。
- 簡易画像形式以外の画像の拡大については P31 をお読みください。

簡易画像データは、選択するフォルダーを変更したり DV スタジオ 3 を終了すると消去されます。必要な画像は必ず [拡大] ボタンをクリックして標準画像で取り込みなおしてください。

- テープやメモリーカードを抜いても簡易画像は消去されません。

画像の検索

パソコンに取り込まれた画像の、デジカムのテープやメモリーカードに記録されている位置を検索することができます。テープやメモリーカードのインデックスとして活用できます。



1 検索したい画像を選択する

検索したい画像が記録されているテープまたはメモリーカードをデジカムにセットし、モードを合わせます。

2 DV 操作バーの [検索] ボタンをクリックする

画像の位置の検索を開始します。

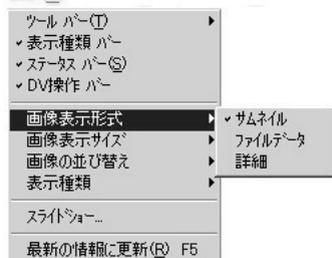
再生モードの場合、検索された画像位置からテープの再生をはじめます。

- 一度に検索できる画像はひとつだけです。
- 検索を中止するときは [キャンセル] をクリックしてください。
- 未録画部分があるテープは、検索機能が正常に働かないことがあります。
- 画像を取り込んだときとテープやメモリーカードの状態が変更されている場合、検索機能が正常に働かない場合があります。
- 画像を右クリックし、コンテキストメニューから [画像の検索] を選択することもできます。

画像表示について

1

表示(V)



画像表示部の表示形式を変える

1 [表示] → [画像表示形式] から表示形式を選ぶ

[サムネイル] :

サムネイルとファイル名が表示されます。

- ツールバーの [サムネイル] をクリックして表示することもできます。

[ファイルデータ] :

画像とファイル名、ファイルサイズ、種類、最終更新日、画像のサイズ、画像の使用色数が表示されます。

- ツールバーの [ファイルデータ] をクリックして表示することもできます。

[詳細] :

ファイル名、サイズ、種類、更新日時、画像情報 (画像のサイズ、画像の使用色数) が一覧表示されます。

- ツールバーの [詳細] をクリックして表示することもできます。

1

表示(V)



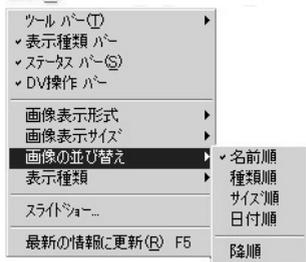
サムネイルの表示サイズを変える

1 [表示] → [画像表示サイズ] から表示サイズを選ぶ

- サイズは 5 種類から選べます。
- ツールバーの [サムネイル] をクリックしてサイズを選ぶこともできます。

1

表示(V)



画像を並び替える

1 [表示] → [画像の並び替え] から表示順を選ぶ

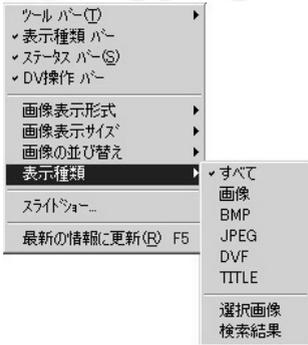
表示順に並びかたが変わります。

- [名前順]、[種類順]、[サイズ順]、[日付順]、[降順] から選べます。
- [降順] をチェックすると、選択した表示順の後ろから表示します。



7

表示(V)



任意の画像だけを表示する

7

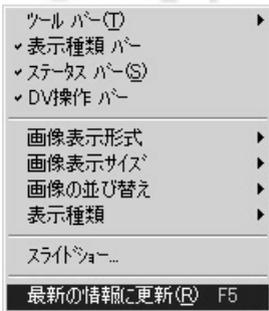
[表示] → [表示種類] から表示させたい画像形式を選ぶ
選択した形式の画像だけ表示されます。

- [すべて] : すべての画像を表示
- [画像] : DVスタジオでサムネイル表示できる形式の画像を表示
- [BMP] : BMP形式(拡張子 .bmp)を表示
- [JPEG] : JPEG形式(拡張子 .jpg)を表示
- [DVF] : デジタルビデオ形式を表示(DVスタジオ3で取り込むとこの形式で保存します)
- [TITLE] : デジカムのタイトル画像(拡張子 .TTL)を表示
- [選択画像] : 選択した画像を表示
- [検索結果] : 検索時に検出された画像を表示

- [表示種類バー] (P40) のボタンをクリックして表示する形式を選択することもできます。

7

表示(V)



フォルダー表示を更新する

画像をコピーしたり移動した後は、フォルダー表示を更新するようにしてください。

7

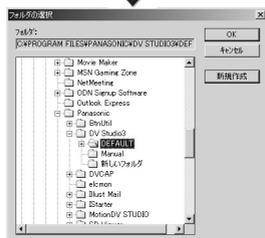
[表示] → [最新の情報に更新] を選ぶ

- ツールバーの [🔄] をクリックして更新することもできます。

画像操作について



1 ファイル(F)



画像を選択する

1 [ファイル] → [フォルダの選択] をクリックし、[フォルダの選択] 画面で表示させたい画像が入ったフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックする
画像表示部に、フォルダ内の画像が表示されます。

2 画像をクリックして選ぶ
選択した画像が青枠で囲まれます。

複数画像を選ぶ : [Ctrl] キーを押しながらクリックして選択

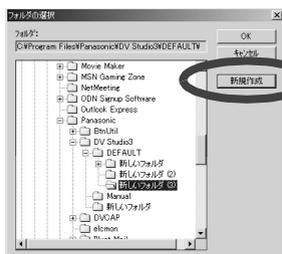
連続した複数画像を選ぶ : [Shift] キーを押しながら最初の画像と最後の画像をクリックして選択

表示画像をすべて選ぶ : メニューの [編集] → [すべて選択] を選択

選択を解除する : メニューの [編集] → [すべての選択を解除] を選択

選択画像と未選択画像を反転する : メニューの [編集] → [選択切り替え] を選択

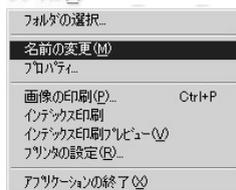
1



新規フォルダを作成する

1 [ファイル] → [フォルダの選択] をクリックし、[フォルダの選択] 画面で [新規作成] ボタンをクリックする
指定された位置に新規フォルダが作成されます。

1 ファイル(F)



画像の名前を変更する

1 ファイル名を変更する画像を選び、メニューの [ファイル] → [名前の変更] を選ぶ

2 ファイル名を入力して [OK] ボタンをクリックする

- 画像を右クリックし、コンテキストメニューから [名前の変更] を選択することもできます。
- 画像表示部に表示された画像のファイル名部分をクリックして、ファイル名を変更することもできます。



1

編集(E)

| | |
|---------|--------|
| 元に戻す(U) | Ctrl+Z |
| 切り取り(T) | Ctrl+X |
| コピー(C) | Ctrl+C |
| 削除(D) | Delete |

画像を別のフォルダーにコピーする

1

コピーする画像を選び、メニューの [編集] → [コピー] を選ぶ

2

[ファイル] → [フォルダの選択] でコピー先フォルダーを選択し [OK] ボタンをクリックする。選択したフォルダー内の画像が表示されます。

3

[編集] → [貼り付け] を選ぶ

3

編集(E)

| | |
|---------|--------|
| 元に戻す(U) | Ctrl+Z |
| 切り取り(T) | Ctrl+X |
| コピー(C) | Ctrl+C |
| 削除(D) | Delete |
| 貼り付け(P) | Ctrl+V |

画像を別のフォルダーに移動する

1

編集(E)

| | |
|---------|--------|
| 元に戻す(U) | Ctrl+Z |
| 切り取り(T) | Ctrl+X |
| コピー(C) | Ctrl+C |
| 削除(D) | Delete |

1

移動する画像を選び、メニューの [編集] → [切り取り] を選ぶ

2

[ファイル] → [フォルダの選択] で移動先フォルダーを選択し [OK] ボタンをクリックする。選択したフォルダー内の画像が表示されます。

3

[編集] → [貼り付け] を選ぶ

3

編集(E)

| | |
|---------|--------|
| 元に戻す(U) | Ctrl+Z |
| 切り取り(T) | Ctrl+X |
| コピー(C) | Ctrl+C |
| 削除(D) | Delete |
| 貼り付け(P) | Ctrl+V |

- 移動した画像は [編集] → [元に戻す] を行っても元に戻すことはできません。

1

編集(E)

| | |
|-----------|--------|
| 元に戻す(U) | Ctrl+Z |
| 切り取り(T) | Ctrl+X |
| コピー(C) | Ctrl+C |
| 削除(D) | Delete |
| 貼り付け(P) | Ctrl+V |
| すべて選択(A) | Ctrl+A |
| すべての選択を解除 | |
| 選択切り替え | |

画像を削除する

1

削除する画像を選び、メニューの [編集] → [削除] を選ぶ
ファイル削除の確認メッセージが出ます。

2

[はい] をクリックする

- [Delete] キーを押して削除することもできます。
- 削除した画像はWindowsのごみ箱に移動され、[編集] → [元に戻す] を行っても戻すことはできません。

1

ツール(T)

| | |
|-------------|----------------------|
| 検索 | |
| 検索結果のクリア | |
| 画像フォーマットの変換 | |
| 回転 | 右90° 180° 左90° |
| DV画像の設定... | |
| 接続 | |

画像を回転する

1

変換したい画像をクリックして選択し、メニューの [ツール] → [回転] から回転する方向または角度を選びます。
左右へ90°、または180° 画像が回転します。

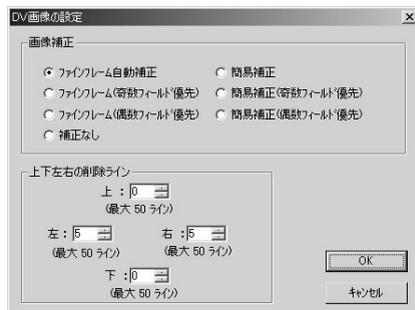
- 画像を右クリックし、コンテキストメニューから [回転] を選択することもできます。
- DVF 形式の画像を回転すると、BMP 形式の画像で作成されます。

DV 画像の設定

パソコンに取り込んだ画像を BMP や JPEG 形式の画像に変換するとき、次のような設定ができます。

1 メニューの [ツール] → [DV 画像の設定] を選択する
[DV の設定] 画面が表示されます。

2 必要な設定をして、[OK] ボタンをクリックする



■ [画像補正]

動画を静止画再生して取り込んだ場合に生じる、画像の輪郭のギザギザを補正します。DVF 形式からの画像フォーマット変換時に有効です。

● ファインフレーム

1 フレーム内の 2 枚のフィールド間の動きを検出し、動きのある場合にはブレが少なくなるように補正します。動きが少ない場合は 2 枚のフィールドを使用してフレームの解像度を保ちます。通常はこちらをお使いください。

● 簡易補正

画像のブレに関係なく、上下ラインの情報をもとにギザギザを補正します。

[補正なし] にすると、動きのある画像ではぶれが補正されずに目立つ場合があります。

■ [上下左右の削除ライン]

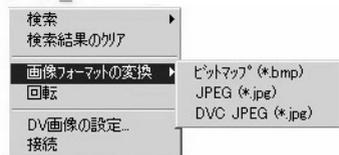
取り込んだ画像の上下左右に、黒い枠が表示される場合があります。その黒枠をドット単位で削除することができます。枠補正値は 0-50 の値で入力します。

DVF 形式からの画像フォーマット変換時に有効です。

画像形式の変換

選択した画像のフォーマット形式を変換します。
画像形式の変換ができるのは、BMP、JPEG、DVC形式だけです。

ツール(T)



- 1 変換したい画像をクリックして選択し、メニューの [ツール] → [画像フォーマットの変換] から変換したい形式を選ぶ
変換された画像は画像表示部に表示されます。
● 画像を複数選択することもできます。(P27)

- DVC形式： デジカムから取り込んだ画像形式です。
BMPに対して約1/7のファイルサイズです。
- BMP形式： Windowsで使用する画像の一般的なフォーマット形式です。
- JPEG形式： デジタルカメラで広く一般に使われているデータ圧縮方式です。
- DVC JPEG形式： パナソニックのカードスロット付きのすべてのデジカムで再生できるJPEG形式です。

- 画像を右クリックし、コンテキストメニューから [画像フォーマットの変換] を選択することもできます。

■ [DVC JPEG の設定]

640 × 480 以外のサイズの画像を DVC JPEG 形式に変換する場合は、[DVC JPEG の設定] 画面が表示されます。



- 1 [サイズの設定] と [余白部分のカラー設定] を設定後、[OK] ボタンをクリックする

- 画像が 640 × 480 より大きい場合の [サイズの設定]

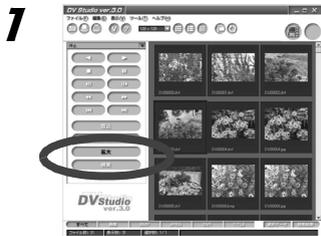
- [640 × 480]：画像を 640 × 480 に変換します。
[640 × 480 にあわせる]：640 × 480 に縮小します。
[縦横比固定]：縦横比を維持して 640 × 480 に縮小し、640 × 480 ではない部分に余白が入ります。余白の色は [カラーの変更] ボタンをクリックして [色の設定画面] で設定します。
[640 × 480 で切り抜く]：画像の中心部分を基準に 640 × 480 に切り抜きます。
[サイズの変更なし]：サイズの変更を行いません。

- 画像が 640 × 480 より小さい場合の [サイズの設定]

- [640 × 480]：画像を 640 × 480 に変換します。
[640 × 480 にあわせる]：640 × 480 に拡大します。
[縦横比固定]：縦横比を維持して 640 × 480 に拡大し、640 × 480 ではない部分に余白が入ります。余白の色は [カラーの変更] ボタンをクリックして [色の設定画面] で設定します。
[サイズの変更なし]：サイズの変更を行いません。

画像の拡大

画像を選択して [拡大] ボタンをクリックすると、画像が拡大表示されます。拡大表示された画像は、保存形式を変えたり (BMP または JPEG 形式へ)、保存場所を変えることができます。



1 拡大する画像をクリックして選択し、DV 表示バーの [拡大] ボタンをクリックする [Preview] ウィンドウが開き、画像が拡大表示されます。

● 画像を複数選択することもできます。(P27)

- 画像をダブルクリックして拡大表示することもできますが、BMP や JPEG 形式の画像は関連付けされたアプリケーションで拡大表示されます。[Preview] 画面を表示したい場合は、[拡大] ボタンをクリックして画像を拡大してください。
- 拡大表示できる画像は DVF、BMP、JPEG 形式です。簡易画像 (DCF 形式) を選択して [拡大] ボタンをクリックすると、デジカム上で元の画像が記録されているテープまたはカード位置を検索し、標準画像 (DVF 形式) として取り込んだ後に拡大表示されます。(P24)



■ 画像の別名保存

[Preview] 画面メニューの [ファイル] → [名前を付けて保存] を選択して画像の保存画面を表示させ、保存するフォルダ・保存するファイル名・保存形式を設定し、[保存] ボタンをクリックする (JPEG 形式を選択した場合、画質指定の [JPEG オプション] 画面が表示されます。画像品質を指定して [OK] をクリックしてください。)

- 複数の画像を同じ保存形式に変換するときは、[画像形式の変換] (P30) 機能が便利です。

■ [Preview] 画面のメニュー

【ファイル】メニュー

- [開く] : 新たに別のファイルを開きます。
- [名前を付けて保存] : 画像を保存します。
- [印刷] : 画像を印刷します。
- [プリンタの設定] : 印刷するプリンタの設定をします。
- [アプリケーションの終了] : Preview 画面を終了します

【編集】メニュー

- [元に戻す] : ひとつ前の操作を取り消します。
- [コピー] : 画像をコピーします。
- [すべて選択] : 画像全体を選択します。
- [サイズ変更] : 画像の表示サイズを変更します。

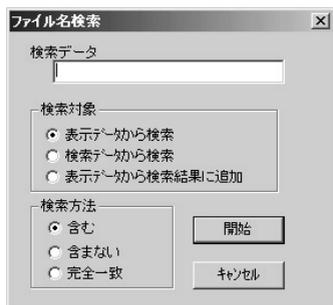
[設定] メニュー: DV スタジオ 3 メイン画面の [DV 画像の設定] をお読みください。(P29)

[ヘルプ] メニュー: Preview のバージョン情報が出ます。

画像の検索

ファイル名から検索する

設定した検索条件で、該当するファイルを検索します。
検索したいファイルが保存されているフォルダーを選択しておきます。



1 メニューの [ツール] → [検索] → [ファイル名による検索] を選択する
[ファイル名検索] 画面が表示されます。

2 各検索条件を設定し、[開始] ボタンをクリックする

● [検索データ]：検索したいファイルの名前を入力します。

● [検索対象]：検索の対象となるファイルを設定します。

[表示データから検索]：

現在表示されている画像の中から検索

[検索データから検索]：

検索結果のファイルを対象にさらに検索

[表示データから検索結果に追加]：

現在表示されている画像の中から検索して前回の検索結果に追加

● [検索方法]：検索方法を設定します。

[含む]：

検索データで入力した文字列を含んだものを検索

[含まない]：

検索データで入力した文字列を含まないものを検索

[完全一致]：

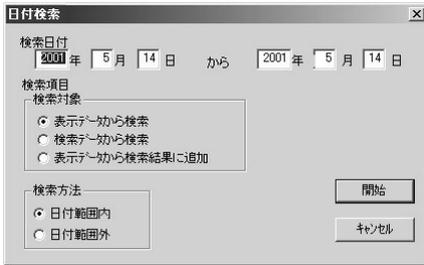
検索データで入力した文字列と完全に一致したものを検索

● [ツール] → [検索結果のクリア] を選択すると検索結果が解除されます。通常の画像一覧表示に戻すには、画面下部の [表示種類バー] (P40) で表示する画像の種類を選択して下さい。



日付から検索する

設定した日付や検索条件に該当するファイルを検索します。
検索したいファイルが保存されているフォルダーを選択しておきます。



1 メニューの [ツール] → [検索] → [日付による検索] を選択する [日付検索] 画面が表示されます。

2 各検索条件を設定し、[開始] ボタンをクリックする

- [検索日付]：検索したいファイルの日付の範囲を入力します。
- [検索対象]：検索の対象となるファイルを設定します。

[表示データから検索]：

現在表示されている画像の中から検索

[検索データから検索]：

検索結果のファイルを対象にさらに検索

[表示データから検索結果に追加]：

現在表示されている画像の中から検索して前回の検索結果に追加

- [検索方法]：検索方法を設定します。

[日付範囲内]：

検索日付で入力した日付の範囲内で検索

[日付範囲外]：

検索日付で入力した日付の範囲外で検索

- [ツール] → [検索結果のクリア] を選択すると検索結果が解除されます。通常の画像一覧表示に戻すには、画面下部の [表示種類バー] (P40) で表示する画像の種類を選択して下さい。

スライドショー

選択した画像を、パソコン画面にスライドショー表示（一枚ずつ順に画像が切り替わります）します。スライドショーで使用できる画像は、BMP、JPEG、DVF形式です。

1

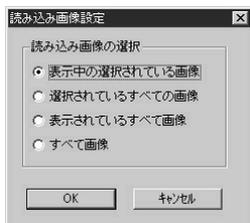


1 メニューの [表示] → [スライドショー] を選択する

[読み込み画像設定] 画面が表示されます。

- ツールバーの [] をクリックしてスライドショーを起動することもできます。

2



2 読み込み画像を選択して [OK] ボタンをクリックする

- 選択されている画像を読み込み画像として設定する場合は、あらかじめ画像を選択しておいてください。

[SlideShow] 画面が表示されます。

3



3 各画像右上の秒数表示をクリックして [再生時間設定] 画面で再生時間を設定し、[OK] ボタンをクリックする

- 再生時間の設定方法については P35 をお読みください。

4



4 [SlideShow] 画面の [設定] ボタンをクリックして [スライドショー設定] 画面を表示させ、必要な設定をして [OK] ボタンをクリックする

- スライドショーの設定方法については P35 をお読みください。

[SlideShow] 画面にもどります。

5



5 [開始] ボタンをクリックする
スライドショーがはじまります。

- スライドショーを終了するには、画面の右上の [×] をクリックします。
- 画像表示部の画像を [SlideShow] 画面にドラッグ・アンド・ドロップして追加することもできます。
- [SlideShow] 画面の画像をドラッグ・アンド・ドロップして順序を変えることができます。

■ [再生時間設定] 画面



[再生時間] : [▲]、[▼] をクリックして再生時間を設定します。

[全てに適用] : 設定した再生時間を全ての画像に適用します。

[キャンセル] : 設定をキャンセルします。

- 表示画像のサイズによっては設定時間より長く表示されることがあります。
- スライドショーで設定できる再生時間は0～99秒です。

■ [スライドショー設定] 画面



● [スライドの切り替え方法] : スライド表示の画像を切り替える方法を設定します。

[タイマーによる自動切り替え] : 設定した時間ごとに自動で画像が切り替わります。
[繰り返し] : チェックを入れるとスライドショーを繰り返します。
[全てに適用] : 全ての画像に同じ再生時間を設定する場合は、チェックを入れて時間を設定します。

[マウスのクリックによる切り替え] : マウスでクリックするごとに画像が切り替わります。次の画面を表示するにはマウスを右クリックし、前の画像を表示するにはマウスを左クリックします。

● [スライド画面のサイズ] : スライド表示する画像の大きさを選択します。

[画像のオリジナルサイズ] : 画像のオリジナルサイズでスライドショー表示します。
[小さめのサイズ] : 小さめのサイズでスライドショー表示します。
[デスクトップサイズ] : デスクトップのサイズでスライドショー表示します。

● [背景色の設定] :

[▼] をクリックして、スライドショー表示時の画像背景色を設定します。
[BLACK] [WHITE] [LIGHT GRAY] [GRAY] の4色から選択できます。

■ [SlideShow] 画面のメニュー

[ファイル] メニュー

[追加] : SlideShow に画像を追加

[アプリケーションの終了] : SlideShow 画面を終了

[編集] メニュー

[元に戻す] : ひとつ前の操作を取り消します。

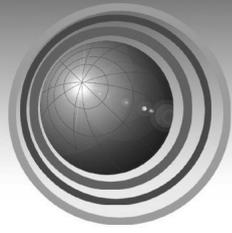
[切り取り] : 画像を切り取ります。

[削除] : 画像を消去します。

[貼り付け] : 切り取った画像やコピーした画像を指定した場所に貼り付けます。

[設定] メニュー : [スライドショー設定] 画面を表示します。

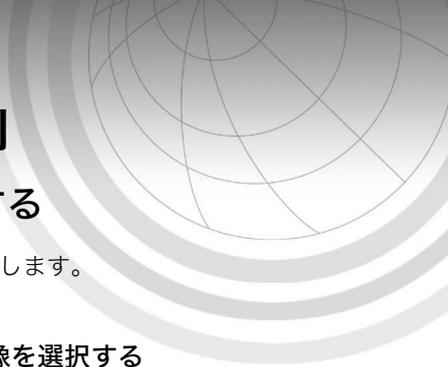
[ヘルプ] メニュー : SlideShow のバージョン情報を表示します。



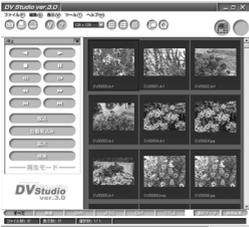
画像の印刷

画像を印刷する

選択した画像を印刷します。



1



1

印刷する画像を選択する

2

メニューの [ファイル] → [プリンタの設定] を選択する

プリンタの設定を行なってください。

- 設定はお使いのプリンターによって異なります。プリンターの説明書をお読みください。

2



3

メニューの [ファイル] → [画像の印刷] を選択する

印刷設定画面が表示されます。

3



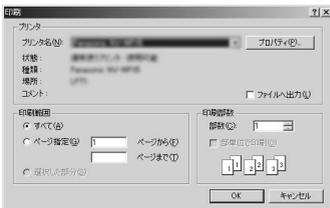
4

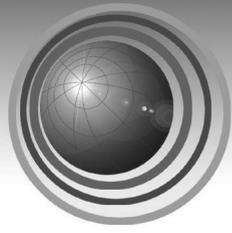
必要な設定をして [OK] ボタンをクリックする

印刷が実行されます。

- ツールバーの [印刷] をクリックして印刷することもできます。
- 簡易画像は表示用の小画面データのため、印刷すると画質が粗くなることがあります。

4





表示画像一覧を印刷する (インデックス印刷)

1

表示されている登録画像を一覧形式で印刷します。

ファイル(F)



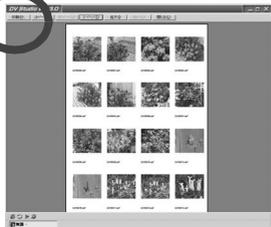
1

一覧印刷する画像を表示し、メニューの [ファイル] → [インデックス印刷プレビュー] を選択する

印刷プレビュー画面が表示されます。

- 画面下の [表示種類バー] をクリックして印刷する画像を表示します。
- プレビュー画面で印刷内容を確認しない場合は、[ファイル] → [インデックス印刷] を選択してください。

2

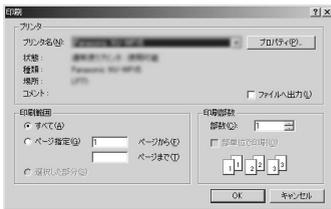


2

プレビュー画面を確認して [印刷] をクリックする

[印刷] 画面が表示されます。

3



3

必要な設定をして [OK] ボタンをクリックする

印刷が実行されます。

- 設定はお使いのプリンターによって異なります。プリンターの説明書をお読みください。

- ツールバーの [] をクリックしてインデックスを印刷することもできます。
- 簡易画像は表示用の小画面データのため、印刷すると画質が粗くなることがあります。

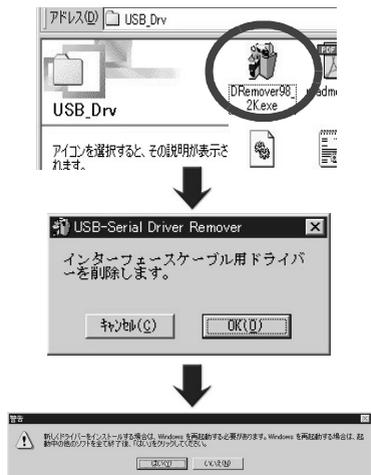
■ インデックス印刷プレビュー画面のメニュー

- [印刷] : インデックスを印刷します。
 [次ページ] : 次のページを表示します。
 [前ページ] : 前のページを表示します。
 [1 ページ] / [2 ページ] : 1 ページ (または 2 ページ) 単位で表示します。
 [拡大] : 画像表示を拡大します。
 [縮小] : 画像表示を縮小します。
 [閉じる] : インデックス印刷プレビュー画面を終了します。

ソフトやドライバーが不要になったら (アンインストール)

ソフトやドライバーが不要になったときは、付属の CD-ROM をパソコンに入れて、以下の方法でアンインストールを開始してください。

■ ドライバーをアンインストールする



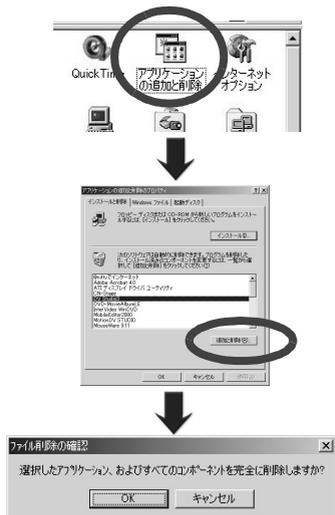
1 [マイコンピュータ] 画面を開き、**CD-ROM** のアイコンをダブルクリックして [DV Studio 3] 画面を開く

2 [USB_Drv] フォルダをダブルクリックして開き、[DRemover98_2K.exe] をダブルクリックする

3 [OK] をクリックする
アンインストールがはじまります。

アンインストールが正常に終了したら [はい] をクリックしてコンピュータを再起動します。

■ ソフトウェアをアンインストールする



1 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] から [アプリケーションの追加と削除] 画面を開く

2 表示されているリストから削除するソフトを選択して ([DV Studio3] または [ArcSoft Software Suite])、[追加と削除] ボタンをクリックする
アンインストールがはじまります。

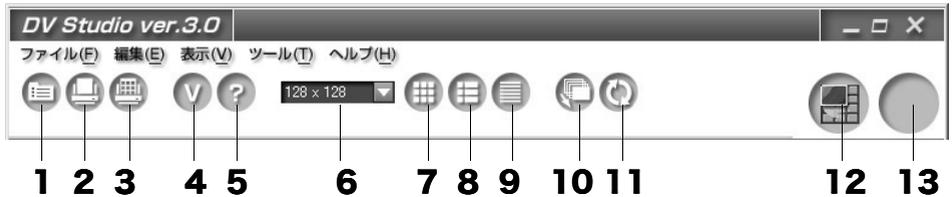
● 表示されている内容をよくお読みのうえ指示にしたがってアンインストールしてください。

3 アンインストールが終了したら、[完了] をクリックする
アンインストールが完了しました。

表示バーについて

[ツールバー]

[表示] → [ツールバー] より表示するツールバーを選択できます。チェックを付けると表示、チェックをはずすと非表示になります。



● 標準バー

- 1 選択している画像のファイル情報・画像情報を表示します。
- 2 選択している画像を印刷します。(P36)
- 3 表示しているサムネイル画像を一覧形式で印刷します。(P37)

● ヘルプバー

- 4 DV スタジオ 3 のバージョン情報を表示します。
- 5 DV スタジオ 3 の PDF 形式の取扱説明書を起動します。

● 表示形式バー

- 6 [▼] をクリックして、サムネイル表示の画像サイズを設定します。(P25)
- 7 画像をサムネイル形式で表示します。(P25)
- 8 画像をサムネイルとファイルデータ形式で表示します。(P25)
- 9 詳細情報の形式で表示します。この形式では画像は表示されません。(P25)

● ツールバー

- 10 スライドショーを起動します。(P34)
- 11 画像表示部の表示内容（フォルダー表示）を最新の情報に更新します。(P26)

● ランチャーバー

- 12 登録したいアプリケーションソフトのアイコンをドラッグ・アンド・ドロップします。初期設定で Preview Version1.0J が設定されています。別のアプリケーションを登録することもできます。
- 13 登録したいアプリケーションソフトのアイコンをドラッグ・アンド・ドロップします。付属の ArcSoft Photolmpression 2000などを登録すると便利です。

[表示種類バー]

画像表示部に表示する画像の種類を選択できます。



- すべて : すべての画像を表示します。
画像 : DV スタジオ 3 でサムネイル表示できる形式の画像を表示します。
BMP : BMP 形式 (拡張子 .bmp) の画像を表示します。
JPEG : JPEG 形式 (拡張子 .jpg) の画像を表示します。
DVF : デジタルビデオ形式の画像を表示します。
TITLE : デジカムのタイトル画像 (拡張子 .TTL) を表示します。
選択データ : 選択した画像を表示します。
検索結果 : 検索時に検出された画像を表示します。

[ステータスバー]

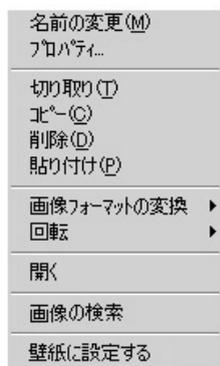
登録されている画像ファイル数、表示数、現在選択されている画像数などの情報を表示します。



- ファイル数 : 選択中のフォルダに保存されているファイル数を表示します。
表示数 : 画像表示部に表示されているファイル数を表示します。
選択数 : 表示されているファイルの中で、選択されているファイル数を表示します。

コンテキストメニューについて

コンテキストメニューは、マウスポインタが画像表示部に表示された画像上にあるときに、右クリックすると表示されます。



- [名前の変更] : 画像のファイル名を変更します。(P27)
[プロパティ] : 画像のファイル情報・画像情報を表示します。(P41)
[切り取り] : 画像を切り取ります。(P28)
[コピー] : 画像をコピーします。(P28)
[削除] : 画像を消去します。(P28)
[貼り付け] : 切り取った画像や、コピーした画像を指定した場所に貼り付けます。(P28)
[画像フォーマットの変換] : 画像形式を変換します。(P30)
[回転] : 左または右へ 90°、または 180° 画像を回転します。(P28)
[開く] : 関連付けされたアプリケーションで画像を開きます。
[画像の検索] : 画像の、テープやメモリーカードに記録されている位置を検索します。(P24)
[壁紙に設定する] : 画像がパソコンのデスクトップの壁紙になります。

メニュー画面について

■ [ファイル] メニュー



[フォルダの選択]

表示する画像や、画像を保存するフォルダーを変更したいときは、[フォルダの選択] 画面でフォルダーを選択します。

[新規作成] をクリックすると、新しいフォルダーを作成します。(P27)

[名前の変更]

選択した画像のファイル名を変更したいときは、[名前の変更] 画面でファイル名を入力します。(P27)

[プロパティ]

選択した画像のファイル情報・画像情報を表示します。

[画像の印刷]

選択した画像を印刷します。(P36)

[インデックス印刷]

現在表示されている登録画像を一覧形式で印刷します。(P37)

[インデックス印刷プレビュー]

インデックス印刷のプリントイメージを表示します。(P37)

[プリンタの設定]

印刷するプリンタの設定をします。(P36, 37)

[アプリケーションの終了]

DV スタジオ 3 を終了します。(P12)

■ [編集] メニュー



画像表示部に表示された画像を編集します。

[元に戻す]

ひとつ前の操作を取り消します。

[切り取り]

選択した画像を切り取ります。画像の位置を移動するには、切り取った画像を任意の位置に貼り付けます。(P28)

[コピー]

選択した画像をコピーします。(P28)

[削除]

選択した画像を消去します。消去された画像より後の画像は詰めて移動します。(P28)

[貼り付け]

切り取った画像や、コピーした画像を指定した場所に貼り付けます。(P28)

[すべて選択]

表示されているすべての画像を選択します。(P27)

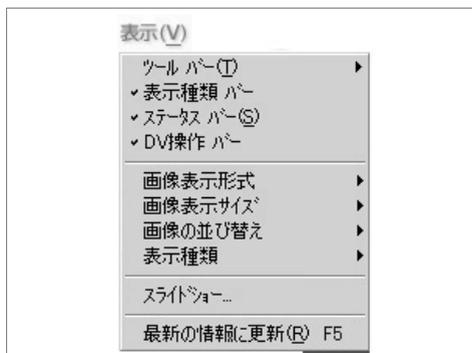
[すべての選択を解除]

指定された選択をすべて解除します。(P27)

[選択切り替え]

選択した画像と選択していない画像を反転します。(P27)

■ [表示] メニュー



[ツールバー]

表示するツールバーを選びます。チェックを付けると表示します。(P39)

[表示種類バー]

チェックを付けると [表示種類バー] を表示します。(P40)

[ステータスバー]

チェックを付けると [ステータスバー] を表示します。(P40)

[DV 操作バー]

チェックを付けると [DV 操作バー] を表示します。(P12)

[画像表示形式]

画像の表示方法を選択します。(P25)

[画像表示サイズ]

サムネイル表示の画像サイズを選択します。(P25)

[画像の並び替え]

選択した条件で画像を並び替えます。(P25)

[表示種類]

表示する画像の種類を選択し、選択した種類の画像のみを表示します。(P26)

[スライドショー]

スライドショーを起動します。設定により画像表示の切り替え方法が選べます。(P34)

[最新の情報に更新]

画像表示部の表示内容 (フォルダー表示) を最新の情報に更新します。(P26)

■ [ツール] メニュー



[検索]

画像を検索します。(P32, 33)

[検索結果のクリア]

検索結果を解除します。(P32, 33)

[画像フォーマットの変換]

画像形式を変換します。(P30)

[回転]

左または右へ 90°、または 180° 画像を回転します。(P28)

[DV 画像の設定]

画像を BMP や JPEG などの形式に変換するとき有効な設定ができます。(P29)

[接続]

パソコンとデジカムを接続します。(P43)

[サウンド]

チェックを付けるとボタンをクリックしたときなどに音を出します。

■ [ヘルプ] メニュー



[取扱説明書を表示]

PDF 形式の取扱説明書が起動します。ご覧になるためには、Adobe Acrobat Reader 4.0 以上が必要です。(P11)

[DV Studio3 のバージョン情報]

バージョン情報を表示します。



困ったときは (Q&A)

Q1: デジカムとパソコンの通信が途絶える。

A1-1: メニューの [ツール] → [接続] を選択して接続しなおしてください。

A1-2: ケーブルをデジカムから一度はずしてデジカムの電源を入れ直したあと、もう一度ケーブルをデジカムに差し込み、メニューの [ツール] → [接続] を選択して接続しなおしてください。

A1-3: OS の操作や、そのときに動作している他のプログラムによっては、デジカムとの通信がうまくいかないことがあります。そのようなときは、いちどその操作やプログラムを終了させてから DV スタジオ 3 を起動してください。

Q2: メガピクセルの画像や撮影モードで撮った高画質の画像をパソコンに取り込むと、画質が粗くなる。

A2-1: デジカムから取り込んだ画像は、メモリーカードに記録されたメガピクセル画像など、640 × 480 以上の解像度の画像でも、640 × 480 相当の解像度になります。画像取り込みの際はご確認ください。

使用上のお願ひ

■ メッセージ表示

静止画を取り込んでいるときにエラーメッセージが表示されることがあります。そのようなエラーはテープの録画状態や通信状態（デジカムとパソコン間の通信）のトラブルが原因で起こります。自動取り込みの途中でエラーメッセージが発生した場合、[はい] をクリックして取り込みを続行してください。画像一枚の取り込みの途中で発生した場合は、[OK] の次に [取込] をクリックして画像の再取り込みを行ってください。

■ DV スタジオで表示できるファイル形式

- ・ BMP ファイル（24 ビット以外や圧縮タイプの BMP を除く）
- ・ JPEG ファイル
- ・ DVC JPEG ファイル
- ・ TITLE ファイル
- ・ DV 形式のファイル
 - DVF: DV スタジオ 3 で作られた DV 形式のファイル
 - DCF: 表示用の簡易画像ファイル

■ DVP 形式のファイル

DVP は DV スタジオで取り込んだ画像を管理する情報が書かれたファイルです。削除または移動しないでください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)



修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書 (裏表紙をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

※「本体」にはソフトウェアの内容は含みません

■ 修理を依頼される時

この説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、接続している電源を外して、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル ☎ パナは 365日 **0120-878-365**

FAX フリーダイヤル ☎ **0120-878-236**

365日 / 受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan

外国人/海外仕様商品(ツーリスト商品他)等ご相談窓口

Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル/パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-087-087**

お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北海道地区

| | |
|--|--|
| 札幌 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251 | 帯広 帯広市西19条南1丁目 7-11 ☎(0155)33-8477 |
| 旭川 旭川市2条通21丁目 左1号 ☎(0166)31-6151 | 函館 函館市西栲樞589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631 |

近畿地区

| | |
|---|--|
| 滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021 | 奈良 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770 |
| 京都 京都市南区上鳥羽石橋町 20-1 ☎(075)672-9636 | 和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984 |
| 大阪 大阪市北区本庄西1丁目 1-7 ☎(06)6359-6225 | 兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町 3丁目2-6 ☎(078)272-6645 |

東北地区

| | |
|---|--|
| 青森 青森市大字八ッ役字矢作 1-37 ☎(017)739-9712 | 宮城 仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎(022)387-1117 |
| 秋田 秋田市御所野湯本2丁目 1-2 ☎(018)826-1600 | 山形 山形市流通センター 3丁目12-2 ☎(023)641-8100 |
| 岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120 | 福島 福島県安達郡本宮町 字南/内65 ☎(0243)34-1301 |

中国地区

| | |
|--|--|
| 鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695 | 岡山 岡山県窪郡早島町 矢尾807 ☎(086)292-1162 |
| 米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129 | 広島 広島市西区南観音8丁目 13-20 ☎(082)295-5011 |
| 松江 松江市西津田2丁目10-19 ☎(0852)23-1128 | 山口 山口市鑄銭司 字鑄銭司団地447-23 ☎(083)986-4050 |
| 出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133 | |
| 浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629 | |

首都圏地区

| | |
|---------------------------------------|---|
| 栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555 | 千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034 |
| 群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109 | 東京 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5477-9780 |
| 水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249 | 山梨 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(055)222-5171 |
| つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756 | 神奈川 横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎(045)847-9720 |
| 埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960 | 新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-7725 |

四国地区

| | |
|---|---------------------------------------|
| 香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477 | 高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142 |
| 徳島 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125 | 愛媛 松山市土居町750-2 ☎(089)971-2144 |

九州地区

| | |
|---|---|
| 福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036 | 熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067 |
| 佐賀 佐賀市本庄町大字本庄 896-2 ☎(0952)26-9151 | 天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125 |
| 長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658 | 鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎(099)250-5657 |
| 大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815 | 大島 名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101 |
| 宮崎 宮崎県宮崎郡清武町 下加納366-2 ☎(0985)85-6530 | |

中部地区

| | |
|---|--|
| 石川 石川県石川郡野々市町 福荷3丁目80 ☎(076)294-2683 | 名古屋 名古屋瑞穂区塩入町 8-10 ☎(052)819-0225 |
| 富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705 | 岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719 |
| 福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606 | 岐阜 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010 |
| 長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073 | 高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613 |
| 静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000 | 三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380 |

沖縄地区

| |
|---------------------------------------|
| 沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207 |
|---------------------------------------|

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。



ユーザーサポートについて

画像加工・編集ソフトウェア ArcSoft PhotoImpression™ 2000、ArcSoft Panorama Maker™ 2000、ArcSoft PhotoMontage™ 2.0 のユーザーサポートについては、アークソフトに業務委託しております。お問い合わせは、下記のアークソフトジャパンコールセンターへお願いいたします。

アークソフトジャパンコールセンター

TEL 03-3834-5256

FAX 03-5816-4730

E-mail arcsoft@mds2000.co.jp

URL <http://www.mds2000.co.jp/arcsoft>

電話受付時間：am10:00～pm12:00, pm1:00～pm6:00（土日祝を除く）

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障及び損傷
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (ホ) 一般家庭以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料はおお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はおお客様の負担とさせていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口については P45 をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」(P44)をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.